



環境の森センター・きづがわ建設に向けて

～“環境の森センター・きづがわ”は、皆さんの日常生活に欠くことのできない施設です～

木津川市では、老朽化が進む“打越台環境センター”に代わる新たなごみ焼却施設“環境の森センター・きづがわ”(鹿背山川向地内)の早期稼働に向けて、取り組みを進めています。

平成27年4月から実施設計に取り組んでおり、平成28年度早々に施設整備工事に着手して、平成30年9月末に稼働する予定です。現在、施設整備工事に向けて、建築確認申請などの各種申請手続きを進めています。今月号では、“環境の森センター・きづがわ”的建築計画をお伝えします。建物の設計に際しては、周辺との調和や柔らかな印象となるように配慮しました。

○デザインのコンセプトについて

- ・建物の高さについて、周辺の里山風景との連続性に配慮してレイアウトします。
- ・色彩について、周囲と違和感なく調和するよう、アースカラーを用います。
- ・建物のボリューム感・圧迫感を軽減するため、色相による分節化やガラス張りの見学者用通路を取り入れるとともに、低層部の屋根部分に緩やかな曲線を用います。

○建築計画(概要)について

- ・階数は、地上5階・地下2階で、屋根の最高高さは約31mです。
- ・建築面積は、約3,640m²となります。市役所の建築面積と比較すると約1.7倍の大きさとなります。
- ・煙突は、建物との一体型とし、地盤面からの高さは約59mです。

[完成イメージ図について]

建築計画に基づく“環境の森センター・きづがわ”的完成イメージは次のとおりです。



木津川市の木である“桜”的ほか、地域樹種
により、季節が感じられる植栽



“環境の森センター・きづがわ”的建築計画に向けて、地元の皆さんをはじめ市民の皆さん、一人ひとりのご理解とご協力をよろしくお願いします。